

きほく人奮闘記



いぬかい じゅんいち
犬飼 純一 さん

チェーンソーを駆使して、1本の原木から彫刻作品を作り上げる「チェーンソーアート」。このダイナミックかつ繊細な技術を要するアート作品に魅せられた犬飼純一さんは、仕事の休憩時間を利用して、制作活動を行っています。

勤務先の社長の「やってみないか」という一言がきっかけで始めたチェーンソーアート。林業に携わる中で、チェーンソーアートに興味があったという犬飼さんは、「良いきっかけを与えてく

れて感謝している」と、笑みを浮かべていました。

制作活動を始めて2年、犬飼さんは、これまでに約10個の作品を作り上げてきました。そのほとんどが動物を題材とした作品です。「作品を作るうえで、表面的な部分だけを追い求めて削ると、バランスが悪くなる」と、犬飼さんは話します。そこで犬飼さんは、インターネットや動物図鑑を見て、動物の骨格を研究したり、スケッチブックに動物の絵を描いて、創造力を高めたりと、制作者としての探究心と向上心を持ち続けています。犬飼さんの目標は、「思わず撫でたくなる作品」を作ること。作品を見た人に愛着を持ってもらえるよう、犬飼さんの優しさで作品に命を吹き込んでいます。

「まだまだ自分は未熟者」と話す犬飼さん。「プロ級の人の作品は本当にすごい」と話すその目は、憧れの眼差しそのもの。「毎年干支にちなんだ作品を作っているの、それをコンプリートするのが今の目標」と、目を輝かせていました。

「制作中は、時間があっという間に過ぎる」と話す犬飼さん。「作品と向き合い、自分の世界に没頭できるこの時間は、とても楽しい。私にとって林業は天職だと思うほど、山仕事はどれも面白く、大好きな仕事。しかし、時々、仕事でも作品を作りたくてうずうずする時がある」と笑みを浮かべ、そこには、チェーンソーアートを心から愛する姿がありました。

鬼王丸のほのぼの日記

作 榎形 浩人
絵 にのみや なつみ



人口と 11/30現在

世帯数

人口	10,636人
男性	4,970人
女性	5,666人
世帯数	5,101世帯

※外国人住民を含みます。



でまもてで1祝皆無さにしした誕式日
しすにい、年つて皆料れたオたした生から吉
よ大、る私。慈で振たり11月11日吉
う。き柚柚た愛いま鬼の舞ゆナ20月11月産
う。く鬼鬼ち愛いまのの舞ゆナ20月11月産
な。の。見満したのの舞ゆナ20月11月産
っの。鬼守ち誕生盛と、無されたりジ月19日1。で20
て存鬼王った眼生か大に、オたりジ月19日1。で20
い丸とく差か大に、オたりジ月19日1。で20
くも丸とく差か大に、オたりジ月19日1。で20
こまとれしらに、オたりジ月19日1。で20
とす。とれしらに、オたりジ月19日1。で20

編集後記